

教科	科目	必修・選択	履修条件	単位数	開講学習期間
数学	数学 I ①	必修	なし	3 単位	1・2・3
開講曜日	開講時間数	必要時間数	必要一斉時間数	テスト回数	レポート枚数
日曜	11 時間	5 時間	3 時間	3 回	9 枚

科目紹介と履修上のアドバイス

数学 I は必修科目といって、高校を卒業するためには、必ず履修しなければならない科目です。

数学 I ①は、数学 I の学習内容の内、前半の「数と式」「二次関数」を学びます。どちらも中学の数学で学習した内容を復習してから、新しい内容に入ります。中学までに十分な学習ができず、分数の計算や正の数・負の数の計算が苦手な人も多いかと思いますが、最初に基本的な計算練習から入りますので、スクーリングに休まず参加し、レポートにもしっかり取り組んでください。わからないところがあってもあきらめず、教員に質問したり、個別指導を受けたりして、粘り強く取り組みましょう。

教科書	数学 I (東京書籍)		学習書	数学 I (NHK 出版)	
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	・数と式、二次関数についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。		・数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力を身に付けている。 ・関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を身に付けている。		・数学のよさを認識し数学を活用しようとし、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとししている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。

面接指導計画

回	学習内容	教科書ページ	レポート	回	学習内容	教科書ページ	レポート
第1回	数の計算, 文字と式	14-35	1	第8回	2次関数とそのグラフ①	74-85	7
第2回	多項式の計算, 乗法公式	36-41	1, 2	第9回	2次関数とそのグラフ②	86-91	8
第3回	展開のくふうと利用 因数分解(1)	46, 42, 43	2, 3	第10回	2次関数の最大値・最小値	92-97	9
第4回	因数分解(2) 因数分解のくふうと利用	44, 45, 47	3	第11回	2次関数のグラフと2次不等式	98-101	9
テスト	レポートNo.1~No.3			テスト	レポートNo.7~No.9		
第5回	平方根	48-55	4				
第6回	1次方程式, 1次不等式	58-67	5				
第7回	2次方程式	68-71	6				
テスト	レポートNo.4~No.6						